

Nagoya Si



第5弾

Madame Butterfly



ハイライト

Giuseppe Puccini

蝶々夫人	愛知 智絵
ピンカートン	小山陽二郎
シャープレス	片桐 直樹
ゴロー	横山 和紀
ピアノ	山本 敦子

電気文化会館 ザ・コンサートホール

2022年9月1日(木)

18:00 開場 18:30 開演 (全自由席)

一般 前売り 4,000 円 当日 5,000 円

学生 3,000 円

狂言 賞 簀

佐藤 友彦

今枝 郁雄

鹿島 俊裕





Madama Butterfly

蝶々夫人



作曲：ジャコモ・プッチーニ

『蝶々夫人』明治時代の長崎を舞台にしたオペラ。

15歳の没落藩士令嬢の蝶々夫人とアメリカ人海軍兵ピンカートンとの悲しい物語です。

ピンカートンは日本に滞在する間の戯れに、幹旋屋のゴローに頼み、丘の上の小さな家と相手をしてくれる女性を買いました。そこに紹介されてきた15歳の可愛らしい女性(蝶々夫人)をととても気に入り結婚の契を結びます。結婚式の夜、蝶々夫人はこの結婚のためにキリスト教に改宗したことをピンカートンに打ち明け、二人は永遠の愛を誓います。しかし、しばらくするとピンカートンは任務を終え「コマドリが再び雛を抱く季節に帰ってくるよ」と言い残しアメリカに帰ってしまいました。

それから3年、蝶々夫人は彼の言葉をひたすら信じて、彼の帰りを待ち続けます。お金も底をついてきたある日、蝶々夫人の前に長崎在住のアメリカ領事のシャープレスが現れ、ピンカートンのことは忘れて新しい生活を考えるように説得します。

しかし、蝶々夫人は彼との間にできた子供をシャープレスに見せ、彼はきっと帰ってくると言い放つのでした。

その頃ピンカートンはアメリカ人の新しい奥さんとハネムーンのために日本にやってきました。そうとは知らず、毎日港に入る船を見て、彼の帰りを待っていた蝶々夫人は、彼の乗った白い船が港に入ってくるのを見つけ喜び、スズキと一緒に彼のために部屋を花でいっぱいにして、夜明けまで彼が会いに来てくれるのを待つのでした。しかし、やっとな蝶々夫人の前にピンカートンが会いに来ますが、ピンカートンはシャープレスから蝶々夫人との間に子供ができたことを知らされ、蝶々夫人にその子をアメリカ人の奥さんと育てるので渡して欲しいと頼みます。失意にかられた蝶々夫人は決意を固め、子供に遊んでいらっしやいと優しく抱きしめ、その後、父の形見の短刀で自害し、遠くからピンカートンが「蝶々さん!蝶々さん!」と呼ぶ声が聞こえる中、蝶々夫人は息を引き取ります。



愛知智絵



小山陽二郎



片桐直樹



横山和紀



山本敦子



佐藤友彦



今枝郁雄



鹿島俊裕

大酒飲みの男が泥酔して帰宅すると呆れた妻と口論となり、酔った勢いで家から追い出されてしまいます。

妻は子供を残し置いて実家へ身を寄せますが、翌朝酔から醒めた男は昨晚の出来事を後悔し、妻は親元へ身を寄せているだろうと推理して舅宅を訪ねます…。

親子愛・夫婦愛から垣間見える三者の絡み合った心情が顛れた作品で、どの視点に自らの立場を置かずに伴って、見方・感じ方が変化する演目と云えましょう。今も昔も変わらぬ日常の一遍を面白可笑しく捉えています。

狂言 賞聳



電気文化会館 ザ・コンサートホール

名古屋市中区栄 2-2-5 Tel. 052-204-1133

《地下鉄》東山線・鶴舞線「伏見」駅④番出口より東へ徒歩2分
《市バス》「広小路伏見」徒歩約1分、「広小路本町」徒歩約2分
《自動車》広小路長島町の信号を南へ30m 右側に駐車場入口あり (有料)



お問い合わせ

Nagoya Si 事務局:

070-4399-2692(大橋)

progetto.canzone310@gmail.com

◇ お客様に安心・安全にご鑑賞いただくべく、キャスト、スタッフ、一同感染拡大防止に関する取り組みを行ってまいります。何卒、お客様にはご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

